兒

激般外走一野 一馬加失年谷

務單音月子 乞鞋身初號 從並着七芝

速携灰川祥

一第創

元號電話者

四治 九 八號

等主導以比較之憂美尤凱是以未及三月而天津全埠風靡成為時髦之禮品胄其關味之効力足當普通醬油數倍之用試以同量之醬油用白水冲湯或問質及澱粉分解並含「地亞斯他在」酵素放液味醇厚鮮美义助僧化而健脾本脾各色醬油係特聘釀造博士專用最高豆麥久大精稟按最新學理使蛋白人「聞」(7)(2)

中外人士及各學校特往本廠參觀者肩際難接送誌津埠答報本京各南鐵店時生得以比較之優美尤斯是以未及三月而天津全埠風雕成為時髦之識品

各乾鮮貴店競往批發發特運涼以應要水電話通知

創牌時期整發零售無不格外從嚴也

話

四船

一中

政Δ~(宗祥四二

或函投滿 **帮索保千** 親即滿號

開代食售

意

牛十頭凡前 彩定者

五張一購自 瓶各張小雙

传英瓶十

九牛蚁牛箭

彩乳自乳減

一三行一價

哲川車月飲

日报各得牛乳四瓶 十彩一百三年一瓶 六彩二十一張各得精美點中村洋三元各皆可持收據到院常點 大彩二十一張各得金手表一門的戶爭相購用足徵牛乳純良消毒

中

計請至

西內溝沿

央眼鏡公司

術精良

慢待學界…

另有

特 扣

三一次實

的

部

請試精少許貨評價是否價是否價

廉否?精

話集局三

一個一個

丙寅食

一價廉的

治證

月 海鄉難貨店以及沿海四豐之油販均用,海縣旅京等大學校北章著名中西飯均在縣原等大學校北章著名中西飯

品本用用

镏

化學醬油

美物

觀音寺街西口路南電話商局一四六四

交費一元祿稱五毛可享保險與儲

速明 的

各大商行

元 京 並券雅出入登全意硬变

煙號空贈

展別意國 科 專

本,,,,,,,,,,收 ② ○ 五三〇三八九八五七六 可〇〇九二五四二〇六八九 四公南两两两两南南两两南南 ○七五四一八六四三二一歳 ○六二二〇五三八六七九 三〇九六六〇〇〇六○五 第〇二一〇五四六四八七一 ・ 九一三〇九八〇六四三 ・ 九五五二七三三四〇七一

万公司三七二五七六三三五七 八三三四六七九六〇六五 两爾爾两爾爾爾爾爾爾爾 樂思輕女 物着者于用白 所爭两赤 館相服白救濁 及索重帶

沙虎剪黄 意晉門來 東高一。近因常常日多。不得 東高一。近因常常日多。不得 東京工文本版 東京工文本版版 東京工文本版 東京工文本版版 東京工文本版 東京工文、版 東京工文 和服 祥金 煙服 得驗羅藥 別無分支寄傳 不特洲凱斯哈特投收職產 藥明 6 祗 須圖本審

0 幣以本

園 樂 華樓 徳 廣

(威早日今) (天白日今)

(天白日午)

課 由 自

樓和廣

(天白日午)

接

演

園游南城園 和 中

(資准使日)

金 重胡王于 少 魔振艷三 仙卿君聲芳勝

蝶胡紅

樂

(天白日午

全

慶

孟朱曾尙馬時 何鈺葉李仲王 小琴菊和春 如心朋玉樵寶 漆雞蘭漢珍義

八號

家專學神精

拿買后慶得教 高家家頂意 登樓莊珠綠子

魔主 打磨歌新開路對過一見奇質民來此服藥不取分文見奇效京外職名已久每料廳化 尤 電配製自行銷以來聽人 医外腺

問診照花

喉柳

科科

安四集元祖 肺期有液無残敗 極

(街大外宣京北址社

(张大一日个報本)

號八十六百九千

及月旧

長洋毎

即八日

课 字

育律

服內 新 樂以

不從九方必將治 再此九是將來植 發梅一一血暴毒 毒四 勞中發血 永梅更不 行內逸毒兇絕 菌。其 海四五中角角

故不論新久輕重。服之永 北京大相稱中法大學 服之永 人房分銷

二小盒八彩七十八人人 特備彩品 張叛 四 各五 朽

全电解期崩恐後定購件乳者未獲減價利益茲特性 全电解期崩恐後定購件乳者未獲減價利益茲特 三彩二張各得金戒指一支 四彩八張各 一大盒 七彩五十份各得精寒缺心 一大盒 七彩五十份各得精寒缺心 一大盒 七彩五十份各得精寒缺心 一大点 七彩五十份各得精寒缺心

份

得彩

35

月所權如北

至轄利期京

日)酉

印

0

馮州陸芳軍出部率

右部 邀側精

馮之之考担領 軍聯 方城 任 所

荀翼擊防銳

一攻路耳。

入徐正進前

邁軍繞海。旅

即絡略

0 0

全腦圖隴

0

爲薦

昌

叩

楊字

百寒並義完刃旅寬高旅司。 枝敵飭亦全相。家守第令勢 俘胆各受擊接分驥陶十俊極

而來。迫至

.

主徐州附近

批三千名在

屯

翼廷

潘

臥

報告此事 的日前徐州

前徐州附近確曾改部日張效坤自徐州

但海軍此次襲攻徐州·蓄武中山·曾被程國瑞軍擊退。 除名·繞出永城蕭縣襲攻徐 义一報告·隴海方而馮軍步

時反攻。以

觀激大州領

要

聞

。一北

0

接

0 軍 卒⊙ 生力軍趕 0 到

又碼註如將制後又形而五軍防是由直作電成河 軍州 直魯。 富以 中央 大名文學德 中央 大名文學德 と孫傳芳 日電 直 0 現德州另派 合

電訊。徐

顧孟餘等亦在內 外財 逮 兩長將易人 兆

由長文 涌。南方 疏用部職四。本通意長 日陳三 本(三)日電 旧電。京陳公博 ,00 而電 而以王正廷爲外交部長。 中電。南京政府內定。 使伍郎公博,甘乃光。 下令逮捕汪兆司日已决議。 下令逮捕汪兆司 華方某處 接寧電稱。 當為企圖 與馮玉祥連絡 寧電稱 。 。正宋朝

千極電鉛。東

監

宣

言會

奉府命傳達

昨晚仍

啟

發州在徐。曉生來徐源廛馮

(省略))口密

H

昨攻徐州

附

4:

渠

孫 0

十俊極良業

職看管字標。 原議案中衛接見。實審案被終各代表到稍備會轉題。即議案被終各 百時取消。四H下午公 等委會準俟減正式會 中各曲。

行期預定在十五

四次針 須俟大會解 草委

近 回 奉

積

極整

外近四日大戦 徐 電

開會議。預備積極進行。惟十四名以來の前昨兩日 c連

E

稚極入手事備 。

0

0

0

0

有功助

-

之軍以 馮軍以 本 禦州畵則牽今 開於比數項下應付我國部分 と美金四十萬元。經財政 局。與駐京比國公使華語思 是接付。其交款辦法。係由 華比銀行備一收條。接達財 財次朱有濟於昨日辦理完設 の大約今日可往華比提致。 所有簽字華續。業經 財政用途。開辦以之充作十 此數用途。開辦以之充作十 此數用途。開辦以之充作十 此數用途。開辦以之充作十 0.....0助 0.....0个 昨日已將收修 P

西徵結婚

如城鄉百姓有不

馮自

0

3

0

2 吉魯玉曹 孫軍軍祥州

△初婚二元再婚四元

伍衆多 0

浦 宿澄海 州均 軍 安靜 良莠易混

| 又明名表现一大批 重要職務の未克常川 發表云 0 該院常局深恐有碍進行 駐 院辦

自十七年起の試験徴矢の済南三日電の設督來電の △十七年起試辦 籌備徵兵 看 令 102

財都此次對北京各商月擬征 財都此次對北京各商月擬征 財務。 一個政府方面追於無計器數 一個政府方面追於無計器數 一個政府方面追於無計器數 一個政府方面追於無計器數 一個政府方面追於無計器數 一個政府方面追於無計器數 一個政府方面追於無計器數 一個政府方面追於無計器數 一個政府方面追於無計器數 一個世界子級。 一個世界子。 一個世界一、 一個世界一 一個世界一 一個世界一 一個世界一 一一一 一一一 一一一 一一一 一一一 一一一 一一一 一一一 一一一 一一 一 錄左

0

省 成 立

△惟中外商反對甚力

通告服從寧政府 何鍵充省政府主席

李品仙拒 絕桂軍假道 陰要隆 · 要求挂軍從請邊入 · 李雲杰各軍 · 尚分布平汇湘 假道仍始終反對。所部吳尚

俄軍中之華

彼為有名之蘇維埃革命十人東出身之華人孔憲書 媒傳 △山東人常彼領袖

作定手機費二角。要完機須 の以機如果發現實質情事。 の以機如果發現實質情事。 の以機如果發現實質情事。 の以機如果發現實質情事。 知者。得由郷園神散徹 世 順之。進者職罰。決不始第 の(六)該項証明書不得模 (一六)該項証明書不得模 同機勝理。(七)本規則自 公布許可之日起實行。

公府稽查處長前晚槍 △稽查陳作新亦判死 處長單玉龍 所許之財發還原主

日電。陳銘照楊樹莊方聲淺 「原間」記一要 尚在組備中云。 市局黄仕ر。

修稅財部勢在 △紙張煤油仍外奢侈品 周炳南の長王機武

必行

體遵照

0 勿再

觀學 0

10

為至要 息存 0

0

0

0

0

(九) 懷遠縣

元至云

鳳陽平

批製

△ 新埔生解散運抗 上海五日電。南京國民政府。因為 中電。南京國民政府。因為 中電。南京國民政府。因為 與鄉默之故。已通過發行有 與公債五百萬案。 昨夜車來溫就醬。

過一般 百五 之五世長· 総十屋崎。 波分外四。

000

阿安尼亞

拉氏

昨日

巴

曲

赴

H

瓦

室 0

松司所揭墳加

大連

0

本 擺

發生地震 o 入體亦被震動 o 此雅停止 o 實也年末有之大震。 日午前零時 o 長崎地方地震邸

此為長崎地區 不民

震時飛

H.

11.

本日

屋

項。係用以購買美國物品時。則徵成作一月交差。美國國務院實育不贊成此項借數份意業起見 擬向美國資本團借價四千萬俄京三日無線電 俄國政府為登逢洞河流

· 則贊成作 一長期借款回借價四千萬美金。定四借價四千萬美金。定四條價四千萬美金。定

項月冶偿。

同

Park t

本方交通司令部の為保護京本方交通司令部の政治 東本方交通司令部の政治 東本方、 東本方交通司令部の政治 東本方交通司令部の政治 東本方交通司令部の政治 東本方交通司令部の政治 東本方交通司令部の政治 東本方交通司を 東本方の東本で、 東本方交通司を 東本方の東本で、 東本方の東本で、 東本方の東本で、 東本方の東本で、 東本方の東本で、 東本方の東本で、 東本方の東本で、 東本方の東本で、 東本方の東本で、 東本方の東本の、 東本方の東本で、 東本方の東本で、 東本方の東本で、 東本方の東本で、 東本方の東本で、 東本方の東本方の、 東本方の、 東本方の 東本方の

う電電の請任張知本為野 水立予解散。 水立予解散。 水立予解散。

席詩

成推荐。 薫務亦請所・兼氏政順長。 開行張知本為郭政

特衛反對組織物學 等。均已就職。業於本日開 等。均已就職。業於本日開 主要問題。當香請各總指揮 主要問題。當香請各總指揮 主要問題。當香請各總指揮 主要問題。當香請各總指揮

胡

有謂汪

術反對此會

第

一次政務會

一名。備取什名。所有考 (本科第二院縣行試験。 大科第二院縣子試験。 所有考 の機取什名。所有考 の開東 不七數 係 の 所 有 京 正 素

0 Ro 0

時期 中 ○ 某君回報後 ○ 車方不能 明和之事: 亦不追問其是否 明和之事: 亦不追問其是否 明和之事: 亦不追問其是否 明和之事: 亦不追問其是否 明和之事: 亦不追問其是否 明和之事: 亦不追問其是否 の 関係存養所謂記。

外來源。收京州昨

食の容の解日

汕設 0

云有

大攻 與專軍師費河坡

戰不利○劉正增接 由三水攻四邑○與阿 日三水攻四邑○與阿 甫岳間 邮部。

用用

石家庄清息。自正太路停車石家庄清息。自正太路停車石家庄清息。自正太路停車石家庄清息。自正太路停車石家庄清息。自正太路停車。 棉花五金等物。均自正太路停車。 棉花五金等物。均自正太路停車。 中華 大路交通停止。

太保以。太末貨。已車

李濟

返汕

外人方面消息。则编山近以外人方面消息。则编山近以外人方面消息。则编山近以失敗。一日曾在代州召集車失敗。一日曾在代州召集車要車事會議。當議央議路此份由商演。豐玉羅負責。但本事方面日來對進攻繁峙。面面,所負指揮全責。腳門關方面。不對進攻繁峙。但本事方面日來對進攻繁峙。但本事方面日來對進攻繁峙。但其他大餐讓以西達測。平型 軍聯 晉 守

决云。

田四營由軍艦護送 赴

二期星

員

日两 電車

0相

東持

では一般を表している。

東京突捕

二萬

提島達馬拉氏監禁制辦云。 以里波時局近狀 總模稱攻擊里政府之政策。更實體和皮尼克亦將赴瑞。將該黨反對政府之理實施,以此次與及所於其一與政府之理

士之理題

主

件名跡集市 。可法內即

京。

Ti.

台灣總督府。

定自明年四

H

-H

起

0

文

熨

續 設立

帝國大學

已將官柳從

H

拓疆省

0

更將經費法

問。 0

起應疑庭及三

明借款云。 四如果所借款 一种果所借款 遊戲路 規 # 車等運 2 台

事天 駐 ○四 △季 M 所膜炎之微疾。 別以前。甘思了 見」記已痊愈。 見」記已痊愈。

間前始変沙"の 但昨時美暑馬使動此の返京使即勝奥中

决云云

0

0

△三項辦法 內爾濱四日電。 吉省當局。 內爾濱四日電。 吉省當局。 內須一律領取居住執服。 人。須一律領取居住執服。 吉省取 張經勢力於滿洲 静服。

念看美政府宣言…… 日皇上踰

員存請政府任命滿洲碩事縣議號上齡○凡關於指定 0 又查一九一七年七月 財部增加收

同後。即定期實行云

日與日外務當局有所聯聯 · 美使返京後之無線電問題 日人常傳美日已有相當 △日人謂將即開始交涉

題。 美日

三十一次上渝。脚東 4日 三十一次上渝。脚東 4日 三十一次上渝。關於關東 4日 四 三十一次上渝。關於關東 4日

同様有納稅之義務。

(三)朝鮮人與華人

0

0

0

開以發滿蒙 ○ 不但有助長日國銀行家 ○ 若借款於日本 ○ 新之資任等語○是則南滿鐵 應付監護之賣 · 並 1 經營該 一九二二年之九國總定云〇人素持正義者〇當不至破壞 且與美國政府之前項主張衝 人對滿學政治的侵略之嫌。 九國協定。美國居首〇美四日以北後得特別之權利者

0

南 省 查

與常恐慌 o上流 A 民劃國民

かる ・ の 有 ・ の 有 ・ の 有 ・ の 有 ・ の 有 ・ の 有 ・ の 有 ・ の 何 ・ の 何 ・ の 何 ・ の 何 ・ の 何 ・ の 何 ・ の 何 ・ の 何 ・ の 何 ・ の 何 ・ の 何 ・ の の の で ・ の の で ・ の の で ・ の の で ・ の の で ・ の の で ・ の の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・ の で ・

全時止工作。九江之西征軍

W.

其事骨。

為得宜 • 程那殊不易得湿。 好神等变界方面。其處置的 好神等变界方面。其處置的 要應減關關係良好。現配器 示反對の程之佔據湘省目的 無之相民の對程軍回湘 c表 無之相民の對程軍回湘 c表 東考程之第六軍の現尚有共 明考程之第六軍の現尚有共

陸續輸送入關○作為第二批 之後防潤備那隊云。 乘四列車開赴濟南集中。 千餘人填防德州。目下吉林 江省騎兵。則正由奉垣出 候張臂命令輔赴前方助戰 騎兵師。已有四團之衆。 元帥請撥吉黑騎兵兩個師宮 速解决馮軍起見。特電是大 而令後方之黑龍江騎一萬二 兵一萬六千餘名南下應援。 服他 c 飾 合駐 德州之 吉林騎 開往前錢協防。當經大元帥 分

偽造交鈔之日人 △在大連破獲

藏 。 荒木若一 。 增本矢十郎 · 亦於十一月二十九日 · 從犯。窪田龜之助。渡邊角 之事件以來除首犯伊藤安太 大運通訊云の自前所發覺日 ○淺田修 ● 富由吉次等六名 郎。己在青島被捕外。其餘 人偽造中國交行鈔票一萬元 被

偽造地點似在大阪神戶一帶 ○恐尚有不少被追累之人云 ○ 剥下日警署正在此力搜查 大阪與大連尚島之間。至其 等住所不定。常往來於神戶 最尚審訊中。微聞該偽造犯 大連日警署逮捕到案の正在

軍中。除少數蒙古騎兵外。 其直轄之馬摩力量有限求迅 收穀敵致果之效。而獨玉祥 **戰之騎兵衝鋒俗陣。不足以** 大多平原曠野。非有精悍審 即魯督張效帥以豫戰地點。 ○經過情形○迭結報端○現 間海路戰事」選來甚為敵烈 審慎之態度云。 華之蘇聯人員 3 特令其出以 俄八之衝突起見 0 故對於在 於該團之計畫。為避免亦白 蘇聯領事館之行爲。亦多出 和調查の所得前此各地攻襲 正在秘密進行中の媒蘇聯方 數編逐出境。此項計畫。刻 之際。將居留滿洲之赤俄悉 間之勢力。蒸蒸日上。據傳 目下彼等擬乘蘇聯內訌甚烈 · 猶以滿洲為甚。白俄移民 之指導 ○ 現已為路固之團結 由前中東鐵路局長霍爾瓦特 報告。謂現任旅華之白俄。 動。至蘇聯方面所以突然軟 丽之同情 0 而制止白俄之行威及與會 0 以期獲得中國方 化者。據蘇聯政府所接到 格外留意。発招引華人之反 動駐華順館及其人民。務宜 滿洲等處之白俄攻擊蘇聯領 吉林騎兵開濟南 學署行寫。蘇聯方何現已分 據外人方面消息。近頃津滬 蘇聯重視白俄在華活動 △無龍江馬除陸續入關 因白黨擬騙逐赤黨 0 0 0

自o 胡o

連。

去。

不。

回。

人間。

期の制の無理を表している。というない。というない。というない。というない。というない。というない。というない。というない。というない。というない。というない。というない。というない。というない。というない。

是。詩。

豪。

與。

酒。

豪醉

葡。

=0

潑。子。

衛の殿。

而冥冥之中

差誤。故吾人平川如能增脩等

来, 先不必問他日之能得著果與否。

種養肉者 の必獲善果 の 利駆因者 の必

畏果則毫難所益。蓋天下事。

從未見不有前因

· 是果。

○ **間得後果者**○是以来。是因則可不受果。

後題果の勝親の爽の賞編緑亮不有前因の簡得後果者の是以

性電線情報表示能够與時間

是成

內江蘇

五顧

注

者

西至有

為不可思議。佛經有云。菩薩畏因

華佛教。廣大宏深

之燒香拜佛。

○其意欲人先起虔誠之心。故心能清淨。雖不燒香拜佛。自己早有主率。雖應數世。而終可必獲得也。供俗間

無。

Fo

手。

10 停此

地。

20

超。

摩。

亦住。心不能清淨。即燒香秤佛。於事亦無濟益。至於西人耶教。 惡虛偽。如耶和華所說一節中云。「你們所獻的許多祭物。與我何 惡虛偽。如耶和華所說一節中云。「你們所獻的許多祭物。與我何 惡虛偽。如耶和華所說一節中云。「你們所獻的許多祭物。與我何 惡成一個不遇腠體我的院字。你們不要用獻虛字的祭。焚燒的香。是 亦作不遇腠體我的院字。你們不要用獻虛字的祭。焚燒的香。是 亦作不過腠體我的院字。你們不要用獻虛字的祭。焚燒的香。是 如此。我不喜悅。你亦謂是我。體向你們要這些 如此。我不喜悅。你亦謂是我。體向你們要這些 如此。

基以

账 憎 古。

曾

510

游。

指。來。

相四風樂欲磨滿地白雲關。

0

c

林門 京頭 秘譜力

門告

遠樣橫北京車與灰條換鐵板森林總稽查鐵板車站北十七號遷至阜城門外北第二號顯常樹者下到各事務所由十七年一月一號们西廈門

每不士/推

^{被车}失

合事廣

及後45份內口價準件地東

者慶所與 應次執稅 即移第原 作搬九程

爲以百京 廢致三級 紙現十路

特在九四

此種元

教除聯十 族是及七 媒明原號

file To

南。傲。問

養。露。火。夢。 仙。文。倔 南。 翁。章。强。柯。

重。日。鯤 殘。墜。加。涉。鵬。枝。渺。

棒。

族。駐 曹。傲。問 恩。顏。稱。

長。非。晚

甲。 喜。 幻。 篇。 理。

故。圖。注 久。悟。

泉。雅。拚。炎。

身。試。逸。跚。

寫。莊。竹。除。

B

。然 則衛之

生於朮二錢

0

fo 社o 横

餘。傍。凉。

功。隱。媒

幾0

那o忙o

園。

溫。

鳳。現

照0 髮0

水。

染

旗。

笑。

聊

鴻。

為。脫

泥。還。金。

爪。

源。

前。杂。一。快。

以。 饞 秋。 涎。

40

爲。

車。

流。

家の

領

取。

尊。 簪。 來。

侍慈恩。

盟。

見。

0 11

To no.

110

端。抱。城 何。舉。痩。肯 能。甕。南。心。壽。生。敎。

偶

乞 囊。可。

1

執。無。

計。跡。伴。運。

扁。與。夷。勝。

衰香根。此。吳

知。不。栽。知。說。

蜂。老穗。遺。曾蝶。我。孰。種。侍。

4·0 篇0 變

制。休。試。記。杯。

虎。茄 冤。兩。紫牛。鱸。槐。開。蛙。

翰o 龍o

賀o

己。幸。處。

試の路

蝶。我。我。

草。丁。

木。号

兵o fo

朱。 嫂。

擅。

說

E

雲(禅作)

○君一介塞士·無比 商及身 ○ 物故久矣 ○ 一种

○ 表 多 日 道

無生人之累

吟冬使玉樓塞 形士)支

失笑高於頂後生傷同隱此囊(孟純)

據の云首陽山在幽門外便曾

陽山果

禽(樊山) 趣味楚替扶赤帝 千斤作機能挑西 四生兒士

13

夜。初

一月初十作

かの無

日開玉龍峰でなる。

厂在策整欲。

乃改調經費血等期○月除限六七割○利己止而穀淹增

上市起來(志貴)紅集石號客(形士)上時畢竟公容易及

原天上端虎寒蜿蜒月中哀(子成)蒙面刀光煞火日應愁帝奈何(宗黃)變潛長錦兵女美脚偕變以下縣(子成)秋朔曾評騎帝夢蹇秋若削洛神

NV ju

·早些(晚山)骨集鳳島生孝穆亮寶花蓝版牌

現依陳殿伴黃奴 (子威) 曲體春江瓊樹艷詩

一、洛水有神成若削督王好色活躍将一書衝)

彩雕師色同時秀秋窓

妲巳出頭竿戲飄師王(閩公

駐車九三峰布包。水敷加湯

炒較茶三艘。全雪

が一般。

御米売三銭

84

野。

神。

瓊樓。

擾。 功。 彭 壁o 世の根の中の 根來就柴桑徵士家佳作粉粉過桃李 書史工喚取淡交同結前休旗入座雜園 書史工喚取淡交同結前休旗入座雜園 一書中工喚取淡交同結前休旗入座雜園 一書中工喚取淡交同結前休旗入座雜園 一書中工學取淡交同結前休旗入座雜園 一個個個人學習 女儿記 魚。 爪菊和天琴老 機金銭。 分。苗。 一种 交。洪。南 京。 同。 讀。 譜。 本 書。結。 答 落。 冠。六、 潮。 郤 許。編。 笑。 涪 後の節の 我。庭。宫。 多山田 正 苦 · 雅· 舊。飲。 將。 雨。心心 鋒。 腥。 沒 把。 健園 流。至。風。骨。林。應 荔。 時の宜い 型中 開。空。 便の間の fo 隆の虚の 梅。瑶、俊、树。园。

南京小 戈。 警。倘 自。 嚼。助。和。 姚。餦。 ●四方向を自命を発表である。
●四方向を自命を表示である。
●四方向を自命を表示である。
●四方向を自命を表示である。 **黎素雲歸里○密之具州親宏** 供給備至 ○言智和2 要 o 自此安居為富人· 喻詠金。恭聽隨去。傅生家本貧 精沒い而雙身得脫。 恩於八〇人多為之地〇家雖 帶之在所陷之內。以非素施 仇人告舊姓十家書異志者。 風流 不減司馬長卿之樂也 國。荷世宗定鼎燕京。有 居久之。遊闖犯闕。懷宗

作遺逢 書世の な高第の 致顕 の 明廷新設料取出の 而傅 矣。今方知其術存也 密之間之久矣。適有舉子 仕·十餘年間·逐至宰輔 流涕日。始以審之家破身亡 欲雲其蹇而無自。 **四方尚未簡平。鄰盗遊聚** ·對日。妾近有心疾眷思 都心素雲歐書觀之。驚嘆 · 緒之託身其間者 極山下。密之强之 時傅公屋輝 0京傳 當此之 遂質伏 0 ○雞內金三錢。阿摩珠三錢 錢中。廣木香錢。杭白芍四 錢中。廣木香錢。杭白芍四 食。脾土因之大傷。既完 則脾胃益州。顧此失彼。棘 欲溫中則陰分愈傷。 0 血網雕即釋減。而除蓋如舊(蛤粉炒)。水煎連服二劑。 三錢。生姜漿七分。生白朮制。去其雌雜。方用潞煮參 弹牌陽。以和胃氣 寒熱能 濁互阻 。 精而成物 化之血。渗入大腸の腸中降 元無苔で脈象湯細の旅述未 戦の禁血早虧の 舌邊碎痛 · 恐起口雕之症 己延三月之久の腹痛後重 納穀衰少。形瘦骨立。舌 ○喜食水菓○既病又不 胃氣索然 o 中無聽 0 法宜温 欲恐養

用路黨泰三錢。 手之症。難許完壁。專扶中 者。伊密之力也 。得以專心學業。際會風雲 以翼土厚火飲之意 醫學方 清疾草 生黄菜五錢 0 (未完) PE· 改 懲說。 金人。 信口安 往往於土中。獲銅鐵器皿及 金被岳武穆所滅係在舊歷歲 尚存城碼坐 篇 0 只自土城任吉林阿什河 0 有白城 0 城基 立廟嗣之余聞其說 · 餓死首陽之親 o **班師。河北尚未能及** 聴魔有家套の全身皆白 至今依然。聽日農人就種 除日〇縣家燒纸哭泣〇此風 除日。職職居民。每藏至歲 傳の當日係金兀朮建都之處

后武穆所敗。因之亡國歲除 謂白城一名敗城。金兀朮爲 津津有味。吾以是知其道聯 日家家哭泣。蓋爲此。語之 古錢。古蹟則有點將台舊址 內型伯夷叔齊像。後人以其 有偶。楊君德州人。精灤州 至阿城也口其說與伯夷叔 君阿城人。讀書學而無成。 處不見。亦怪事也。余友季 怒絕倫 o 讓不肯襲位。餓死於此山 目前肯成一片荒土而已。 e 砂。按宋史武穆顯逐 於史鑑並未涉獵。故 師至朱仙館の即奉部 彼云栗州為孤竹 可謂無獨 0 更覺荒 の他 故 城首陽之 0

人成方。 道 衣食之輩。其對於醫術。 自家來連る 蓋科關東監 成在某藥房某藥局為人拉 以默世耳。 懸養市上書 擬入醫院療病 亦學校 0 大半皆謀 樂斯 原 所 者 古

巴願登報端以鳴謝忱 全夏用上病療護經醫治未見功效 全夏用上病療護經醫治未見功效 全夏用上病療護經醫治未見功效 全有南崗窪北桃 本心培 本心培

中醫 **火工工** 現實官中醫 火光子 人用 一元兼售化痰半夏大样四十二,一元兼售化痰半夏大样四 每四十宜 大門號後 洋診電宅

漏

寺

症

痔

色愈

本報為優待賜登廣告主賴起見。特本報為優待賜登廣告主賴起見。特別內之廣告。每日收刊費大洋壹毛工供。那段登 附寄刊費。信到之次日。爾投登 附寄刊費。信到之次日。

產婦科專門唐君 上記號語前局三八八零另有群章 上記號語前局三八八零另有群章

である。一番である。

地作押借款維基有優先權於此聲明再倘至伊親第立有押契二紙至期本息不清地歸維基制地一段計地十二畝子本年六月初六日息借維地 人段計地十二畝子本年六月初六日息借維在因景縣兩楊 木村盧殿林揖其村西南 南北 局宣各

集齡龜

北京順治門外南横衛電話 喉吐惡張 月經異常 不 科大學與素 在 科症療治東京帝國等 在 科尼東京帝國等 田 1. 芳

醫院

經驗多作 廣室到院上 番

取起席 五無除消等 濟同不惠金二根腫症 安內致頓二之號止無 拿四 精元學療法論 漏外洗 膿二 便血浸浴 流論 水巳

內有軟硬管

送

患

44

白蜀岛沙丘大星元本于三十二四八洲四九 此九專治花柳傳染之何不試以除大惡 《 內服九 一四洲 獨九 此九專治花柳傳染之不吐不洩不傷胃部不碍生育雖無病之人亦可服定價均一元五角想早開於水二標主治花柳故行世以來各國受賞故對於屯柳病有奇樂之稱如重大之水二標主治花柳故行世以來各國受賞故對於屯柳病有奇樂之稱如重大之水二標主治花柳故行世以來各國受賞故對於屯柳病有奇樂之稱如重大之水二標主治花柳城有特別效者 見数七天包能至愈一食大洋一元五角金外洗九百十四淋濁水 白濁蟲砂石火塞五淋膏甕濕熱一 切之淋濁婦女赤白帶等症精服此九二日 闌 A AA 1.

售處中外大房 西開設

電話商局二